

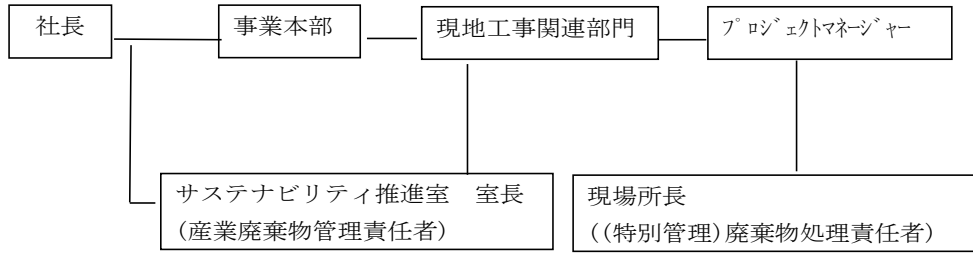
様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)  
(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和7 年 7 月 10 日	
奈良県知事 殿	
提出者	
住 所 大阪府大阪市住之江区南港北1丁目7-89	
氏 名 カナデビア株式会社 取締役社長 桑原 道 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 06-6569-0160	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	カナデビア株式会社 本社
事業場の所在地	大阪府大阪市住之江区南港北1丁目7番89号
計画期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 ￥22,191,417,773-
③ 従業員数	2756名 (2025.3.31現在)
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	<div><div><div>燃え殻 対象物解体 人力による</div><div>⇒</div><div>対象物搬出 人力による</div><div>⇒</div><div>梱包 フレコンバック</div><div>⇒</div><div>委託収集運搬</div><div>⇒</div><div>委託中間処理 焼却・溶融</div><div>⇒</div><div>委託最終処分 管理型最終処分場 埋立</div></div><div><div>ばいじん 対象物解体 人力による</div><div>⇒</div><div>対象物搬出 人力による</div><div>⇒</div><div>梱包 フレコンバック</div><div>⇒</div><div>委託収集運搬</div><div>⇒</div><div>委託中間処理 焼却・溶融</div><div>⇒</div><div>委託最終処分 リサイクル、副原料に有価物販</div></div><div><div>汚泥 移送 ポンプによる</div><div>⇒</div><div>仮置き梱包 タンク</div><div>⇒</div><div>抜き取り 吸引車</div><div>⇒</div><div>委託収集運搬</div><div>⇒</div><div>委託中間処理 焼却・溶融</div><div>⇒</div><div>委託最終処分 管理型最終処分場 埋立</div></div></div>

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・洗浄により発生する汚泥は創意工夫により排出量を減量できるよう取り組んだ。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き排出量の減量に向けて取り組む。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特別管理産業廃棄物は他の廃棄物と区別し、工場棟内にて保管している。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・引き続き、特別管理産業廃棄物は他の廃棄物と区別し、工場棟内にて保管する。

## (第3面)

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自らは行っていない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 自らは行わない。		

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自らは行っていない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組 ) 自らは行わない。		

## (第4面)

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自らは行っていない。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 自らは行わない。		

## 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 環境への取組という観点から再生利用業者への委託するようにした。		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 環境への取組という観点から再生利用業者への委託するようにしてい く。		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	63.69	t
	(今後実施する予定の取組等) 引続き電子マニフェストを使用する。		
※事務処理欄			

別紙

事業場名 カナデビア(株) 奈良県管轄区域内事業場

令和7年度(2025年度) 特別管理産業廃棄物計画 (単位:t)

産 業 廃 棄 物 の 種 類	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃石綿等(飛散性)	合計
排 出 量	15	0.5	5	0	20.5
自 ら 再 生 利 用 す る 量	0	0	0	0	0
自 ら 熱 回 収 す る 量	0	0	0	0	0
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 量	0	0	0	0	0
自 ら 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 す る 量	0	0	0	0	0
全 処 理 委 託 量	15	0.5	5	0	20.5
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	15	0	5	0	20
再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	0.5	0	0	0.5
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	0	0	0	0
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	0	0	0	0

別紙

事業場名 カナデビア(株) 奈良県管轄区域内事業場

令和6年度(2024年度) 特別管理産業廃棄物実績 (単位:t)

産 業 廃 棄 物 の 種 類	燃え殻	ばいじん	汚泥	廃石綿等(飛散性)	合計
排 出 量	54.73	1.32	5.64	2	63.69
自 ら 再 生 利 用 す る 量	0	0	0	0	0
自 ら 熱 回 収 す る 量	0	0	0	0	0
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 量	0	0	0	0	0
自 ら 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 す る 量	0	0	0	0	0
全 処 理 委 託 量	54.73	1.32	5.64	2	63.69
優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	1.32	5.64	2	8.96
再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	0	0	0	0
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	0	0	0	0
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	0	0	0	0